

か ど ひいらぎ

香童の柊

No. 5

壬生町立稲葉小学校 学校便り
平成29年5月25日
文責：校長 廣田 昌英

1年生を迎える会

5月12日（金）に行われました。1年生が入場する前の体育館。1年生のイスと在校生との距離が遠すぎるというので、急いでイスを移動することになりました。

ぱっと立ち上がった5年生、前後左右の間隔を確認し合いながらあっという間に並び替えてくれました。しっかりとその意味を理解して行動してくれている証拠です。

各教室の門番を務める6年生。ジャンケンでいかに1年生に負けるか、いかに教室内の先生に勝たせるか、一生懸命工夫してくれました。しっかりと稲葉小での5年間を生かしてくれている証拠です。

おかげで1年生もたっぷり楽しんでくれたようです。やっぱりいいですね、稲葉小の子どもたち。

縦割り給食

5月から1年生も交えた縦割り班のグループになって、ランチルームで給食を食べてます。5月16日（火）の献立のメインはフィッシュバーガーでした。しかし、私が同席したグループの2年生、魚のフライを上手くコッペパンに挟めません。すると隣の3年生、コッペパンを広げてあげて「ほら、お魚をここに挟むんだよ。」とすかさずフォロー。ところが別の1年生、魚のフライにかけるソースの小袋が切れません。すると隣の5年生、小袋を切ってソースをフライにかけてあげて「ほら、これをパンに挟んで食べるんだよ。」とすかさずフォロー。その姿はまるで本当の兄弟姉妹か親

子のようにでした。上級生は何気に下級生を気に留めてるんですね。そして、下級生は上級生になったとき、きっと同じことやるんでしょね。給食が一層おいしくなりました。

シュシュッ！

小学校の先生はすごいんです。黒板に問題を書いたかと思うと、次の瞬間には赤ペンを片手に机の間を歩きまわり、一人一人のノートを確認しては「シュシュッ！」と丸付けしちゃうんです。それはもはや神業、圧倒的なスピードです。

そんな中、一人だけ「シュシュッ！」と圧倒的なスピードで丸付けできない先生を発見しました。野中友佳先生です。いつも明るい笑顔で、毎日子ども達と楽しそうにお話ししている野中先生。そんな野中先生にも弱点があったんだな、と思いながら子どものノートをのぞき込んだら.....あらら、かわいい小鳥がお花をくわえてました。これを描きながらのあの動き、やっぱり野中先生も神業的スピードでした。3年生の保護者の皆さん、お子様のノートを開き、必ずこの花丸を見てください。笑顔になれること、間違いなしです！

